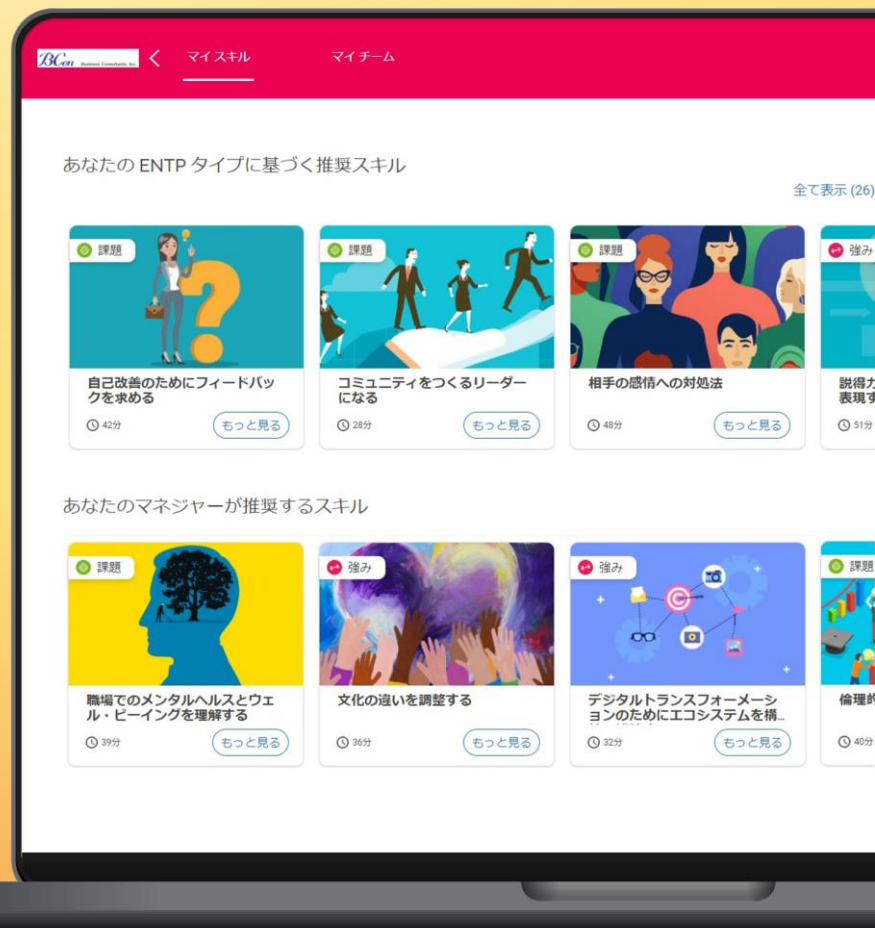


# 一人ひとりに合ったラーニングパス

自律型学習を加速し、  
スキル開発を最大化する

# CK-Connect



## パーソナライズ学習

個々人の「興味」や「強み」「課題」に合わせて、**一人ひとり異なった学習内容にカスタマイズ**すること



自分に強み・課題に合った学習コンテンツによって、**自発的な学習を促す**ことができる



個々の理解度に合わせて、学習を進め、**成長・改善する機会を設ける**ことができる



各社員がどのようなスキル開発が必要か把握でき、**人材配置、組織開発に活かす**ことができる

# CK-Connect とは



所要時間 10分

パーソナリティタイプ診断



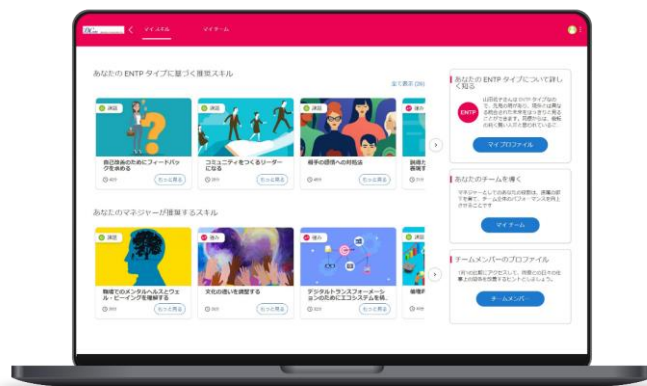
強みを伸ばす・課題を補う

スキルの自動レコメンド



自発的に学習が進む

eラーニング



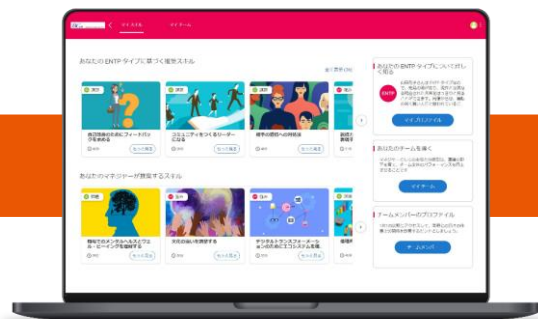
# CK-Connect

## 学習機会の提供において、こんなお悩みはありませんか？

各自のニーズや啓発点、  
理解度にあった学習に  
なっていない

全員が見れるeラーニング教材  
や動画教材を用意しても、  
受講してくれる人が少ない

必修の学習のみ実施し、  
自律的な学習をする  
社員が少ない



そのお悩みを「CK-Connect」で解決します

1 プラットフォーム活用ですぐにわかる  
ユーザーインターフェース

2 データから見える 一人ひとり  
異なった学習コンテンツの提供

3 会社・上司からの期待を含めた  
個別学習コンテンツの提供

4 自身の強み・課題など  
現状の理解

## CK-Connectには **受講機能** と **管理機能** を兼ね備えた「学習システム」が付属

### 受講機能



#### eラーニング受講機能

インプット

- 動画の視聴
- 資料ダウンロード（社内文書、オフィスソフトなど）  
※貴社内の動画や資料掲載も可能
- 200コース以上のコンテンツ
- 自身の受講必須コースの表示
- 最近受けたコースの表示（進捗状況を含む）
- お気に入りコースの登録
- 一部視覚、聴覚障がい対応コンテンツあり



#### eラーニング受講機能

アウトプット

- 課題提出、講師からのフィードバックがもらえる
- 受講者同士で共有可能な課題提出
- アンケートの回答（受講満足度など）
- 理解度テストで管理者が設定する合格基準に達するまで実施



#### SNS機能による情報発信

- 文章での情報発信が可能
- 受講者がpptやテキストファイルをプラットフォームに共有することが可能



#### CK-Connect

- 個人診断からコンテンツ自動レコメンド機能
- 上司・部下の設定が可能



#### 研修申し込み

- 登録受講者が自身で研修申し込み日程の選択・申し込み

### 管理機能



#### コンテンツ管理

- コンテンツの作成・更新・消去
- コンテンツ掲載無制限
- PDFやoffice系の資料を組み合わせることが可能
- 各コンテンツに対する受講状況の確認



#### 学習ポータル作成／管理

- 等級、職種、プロジェクト独自の画面設計ができる



#### 受講者管理／受講履歴確認

- 任意の項目で受講者登録が可能（階層、所属エリア、勤続年数など）
- 上記取り込みデータに合わせたグループ管理が可能
- 個人ごとにこれまで何を受けたかや紐づいた各コースの進捗率が確認できる
- 受講者が提出した課題のダウンロードができる



#### 多言語対応

- 英語、中国語などの多言語対応



#### 研修コース作成／管理

- 受講する順序が明確に設定
- 各コースの進捗状況の管理
- 月間総合アクティブレポートの確認
- 接続統計の確認
- コースごとに講師の設定
- コース作成無制限



#### アンケートの作成及び結果の抽出

- 任意の項目での作成、抽出が可能



#### メール自動配信

- 任意の日時を設定し自動配信
- 未受講者へのリマインド配信



#### 他社コンテンツの掲載

- SCORM規格に則るeラーニングの掲載

# 商品紹介・受講の流れ



## STEP1

自分自身を知るための  
パーソナリティタイプ診断の実施

- 自身に対する68問の質問に答え、16のタイプ分けを行います

## STEP2

個人の強みと課題の整理（結果の表示）

- 自身の強みは何か、また課題は何か整理され表示される
- チームメンバーとの関わりにおけるアドバイスも表示される

## STEP3

タイプに基づき関連する  
推奨コースを取得（推奨コースの表示）

- パーソナリティ診断を基に強みを伸ばす・課題を補うための推奨コースが表示される
- マネジャーから個別にコースを推奨することも可能

## STEP4

推奨された学習を実施する

- パーソナライズされた学習コースを学び、自身の仕事のパフォーマンスにつなげる





所要時間 約10分  
16タイプに分ける  
ことが可能

診断は、1920年代にスイスの精神科医カール・ユングが作成したカテゴリを使用しています。

今日のAll Types™診断は、ユングの洞察と現代心理学の理論を組み合わせたものです。

チームメンバーが自分自身と同僚をより良く理解し、より良い協働作業を行うためにこの診断が組み込まれました。

All Types™診断では4つのディメンションを連続する尺度で測定します。所要時間約10分、68問で構成されています。

Extraversion ⇔ Introversion 外向型 ⇔ 内向型	E/I	E: エネルギーを外の世界に向ける 社交的でよく話す I: エネルギーを内なる世界に向ける 控えめで思慮深い
Sensing ⇔ Intuition 感覚型 ⇔ 直観型	S/I	S: 具体的に考える 実践的 I: 抽象的に考える 独創的
Thinking ⇔ Feeling 思考型 ⇔ 感情型	T/F	T: 論理性と客観性を重視する 意志が強く現実的 F: 個人的な価値観と思いやりを重視する 情にもろく優しい
Judging ⇔ Perceiving 判断型 ⇔ 知覚型	J/P	J: クローズでありたい 構造化され計画されている P: オープンでありたい 構造化されておらず適応性がある

## 事例 | 一般社員 鈴木さんの場合



鈴木一郎一般



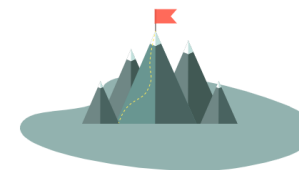
鈴木一郎さんは ISFP タイプなので、観察力があり、臨機応変で、適応力があります。流れに身を任せることが好きで、自由に行動して自分で試してみることが好みます。制約に不満があっても、あまり動じません。オープンな姿勢で周囲の人を受け入れ、誰も失望させないように最後までやり遂げることを大切にしています。

## あなたの強み



あなたは ISFP タイプなので、最も顕著な強みは、エモーショナルインテリジェンス（感情をうまく取り扱う能力）や他人への思いやりから来ていると思われます。人の話に耳を傾け、相手が伝えようとしている内容を真剣に受け止め、相手が自分のことを大切に理解してくれていると感じさせることを優先する傾向があります。また、一緒に仕事をしている人たちにフィードバックをするときは、感情を傷つけないように敬意を払って礼儀正しく行うでしょう。

## あなたの課題



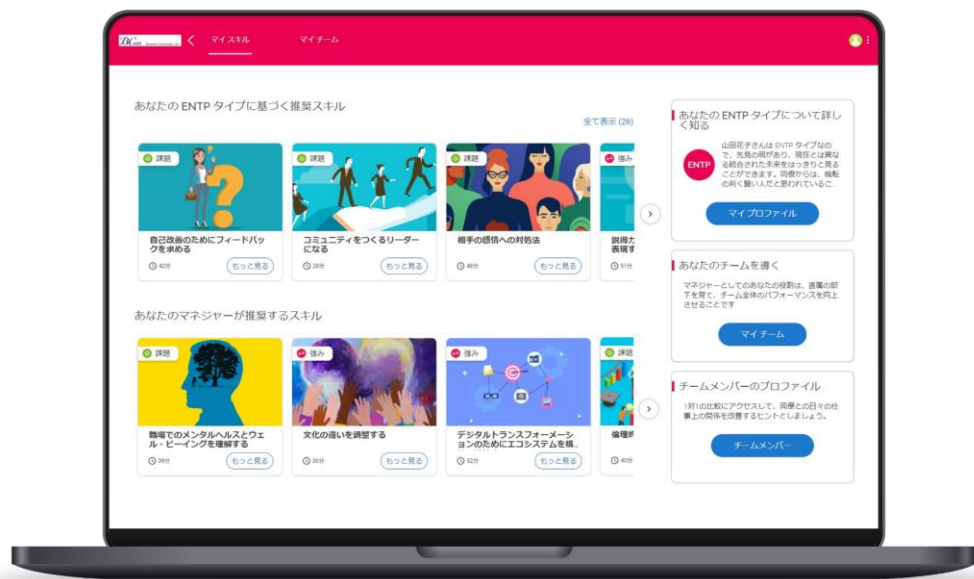
多くの人と同様、人生における最大の課題は、最大の強みから来ているかもしれません。例えば、人の話を聞いてサポートすることを重視するあまり、自分自身の能力の評価を後回しにしてしまうかもしれません。こうした「自分を最優先に考えたくない」という気持ちから、対立しているときに発言することをためらい、不快な思いをさせるくらいなら相手の思い通りにさせた方がよいと思ってしまいます。



レポートの  
ダウンロード  
が可能



あなたのタイプ	16タイプに分類され、自身のタイプについて表示されます	プロフィール	4つのディメンションについて表示されます
あなたの強み	あなたの強みについて解説が表示されます	どのように誤解されているか	自分自身が他人からどのように誤解されやすいかが表示されます
あなたの課題	あなたの課題について解説が表示されます	気づいていない点	自分自身が気づいていないかもしれない点が表示されます
タイプについて詳しく知る	分類されたタイプについて詳しく解説が表示されます	個人レポート	上記内容についてレポートとして整理されダウンロードできます
チームメンバーとのプロフィール比較	自身が所属するチームメンバーとの「フラストレーションの種」「人間関係のアプローチ」「プロジェクトでの協働」「対立への対応」についてアドバイスが表示されます		



診断結果に基づいて、各個人に推奨される学習コース「スキルパス」が表示されます。

【強みを更に伸ばす】【自身の課題を補う】ための観点でスキルパスが自動でレコメンド(おすすめ)されます。

また自身のマネジャーがメンバーに手動で推奨することも可能です。

スキルパスは標準搭載で96コースを用意されています。

マネジャーが  
メンバーに  
スキルを推奨



## スキルパス一覧(標準搭載:96コース)

1	デジタルトランスフォーメーションを探る	27	参加を促す(心理的安全性の高い職場のために)	53	仕事におけるウェル・ビーイングを確保する
2	デジタルトランスフォーメーションのためにエコシステムを構築・維持する	28	建設的な対応	54	職場でのメンタルヘルスを管理し、危機に対処する
3	チームの価値観やモチベーションの構築	29	チームメンバーのコーチング	55	メタ認知を活用する
4	横の関係においてリーダーシップを発揮する	30	建設的なフィードバックを行う	56	自己理解を深める
5	リーダーシップ契約を結ぶ	31	デジタル時代のチームマネジメント	57	モチベーションの源泉を特定し、活用する
6	コミュニティをつくるリーダーになる	32	建設的な行動によって協力を促す	58	自分の潜在能力を最大限に発揮する
7	倫理的な組織をつくる	33	ニーズを共有し、チームを強化する	59	効率的な仕事の計画を立てる
8	持続可能かつ効果的な業績を達成する	34	部下をよく知ることでモチベーションを高める	60	効率的な時間管理のために
9	機敏な業務体制を構築する	35	世代を超えたコミュニケーション	61	クリエイティブなアプローチ
10	自己改善のためにフィードバックを求める	36	無意識のバイアスに組織として取り組む	62	アサーティブネスで自信を持つ
11	フィードバックを受け入れ、建設的に対応する	37	女性のリーダーシップを活用する	63	コラボレーションを促進する - 特にリモートワークにおいて
12	新たな困難を乗り越える	38	エクセレンスをスローガンにする	64	非公式のネットワークを活用する
13	変革プロジェクトにおけるチーム支援	39	卓越したイノベーションを実現する	65	コネクショナルインテリジェンスを高める
14	危機的状況への対処法	40	達成につながる目標設定	66	人前でのプレゼンテーションに備える
15	チーム内の問題に対処する	41	SMART手法で意欲向上につながる目標を設定する	67	文化の違いを調整する
16	職場のウェル・ビーイングを向上させる	42	継続的な成長のために学習機会を活用する	68	チームでのブレインストーミングを最大限に活用する
17	リモートチームの体制を整える	43	フィードバックを活用してキャリアアップを目指す	69	自分の感情への対処法
18	リモートワーカーと信頼関係を築く	44	クリティカル・シンキングの基礎を固める	70	相手の感情への対処法
19	会議内容を限定することでパフォーマンスを向上させる	45	説得力のある形でアイデアを表現する	71	顧客の信頼感を高める
20	効果的に仕事を任せる	46	デザイン思考を生かす	72	自分らしい交渉スタイルを見つける
21	マネジャーとして部下の基本的な期待に応える	47	在宅勤務	73	相互利益アプローチを活用する
22	メンバーの成熟度とマネジメントスタイル	48	リモートワークへの適応	74	説得力の強化
23	心理的安全性を理解して評価する	49	マインドフルネスを理解する	75	言い換えによって聞く力を高め、明確な意思疎通を図る
24	サイレンシング・メカニズムの認識	50	集中力を高める	76	葛藤プロセス
25	心理的安全性のメリットを生かす	51	ワークライフバランスを管理する	77	対立状況への対処法
26	心理的安全性の土台をつくる	52	職場でのメンタルヘルスとウェル・ビーイングを理解する	78	自分のキャリアや可能性を棚卸しする

## スキルパス一覧(標準搭載:96コース)

79	自分らしいキャリアパスを考える
80	経験や能力から目標につながるストーリーをつくる
81	プロフェッショナルな新しい自分をアピールする
82	ハイテク時代のクリティカル・シンキングを理解する
83	推論で主張を強化する
84	推論の穴を見抜く
85	相手の主張を素直に受け入れる
86	時間と注意力を管理する
87	ハイブリッドワークを理解する
88	ハイブリッドワークを成功させるための準備
89	リモート環境でシームレスなコラボレーションを実現する
90	ハイブリッドワークで会議を充実させる
91	マインドフルな気付きと認識を得る
92	マインドフルな受容を目指す
93	執着を手放して先に進む
94	初心に帰って人生に臨む
95	是非を決めつけない
96	マインドフルな忍耐力をつける

## スキルパス概要

## リーダーシップ 持続可能かつ効果的な業績を達成する



持続可能な組織は、環境や社会的責任の成果と経済的成果を異なるものとは考えず、そこに相互依存関係を認めます。

このコースでは、障害を克服し、組織として持続的に価値を創造する方法を紹介します。

## マネジメント デジタル時代のチームマネジメント



## &lt;マネジャー職向け&gt;

今、私たちはまさに働き方改革を経験しています。集団的知性を活用して強力な協業ネットワークを構築できる企業は最強です。このような企業の社員はさまざまなスキルを備え、期待を抱いています。このコースは、彼らを理解し、管理する上で役立ちます。

## 個人能力の開発 仕事におけるウェル・ビーイングを確保する



適切なアプローチをして限度を設ければ、仕事は秩序と意味をもたらし、より良いウェル・ビーイングにつながります。

しかし、意図的にコントロールして自制しなければ、仕事の要求やストレスの連鎖が制御不能になり、健康を損なうことがあります。長時間にわたって机に向かっているだけでも、大きな問題になりえます。

このコースでは、ウェル・ビーイング全体にプラスの影響を与えるように仕事をコントロールするさまざまな方法をご紹介します。

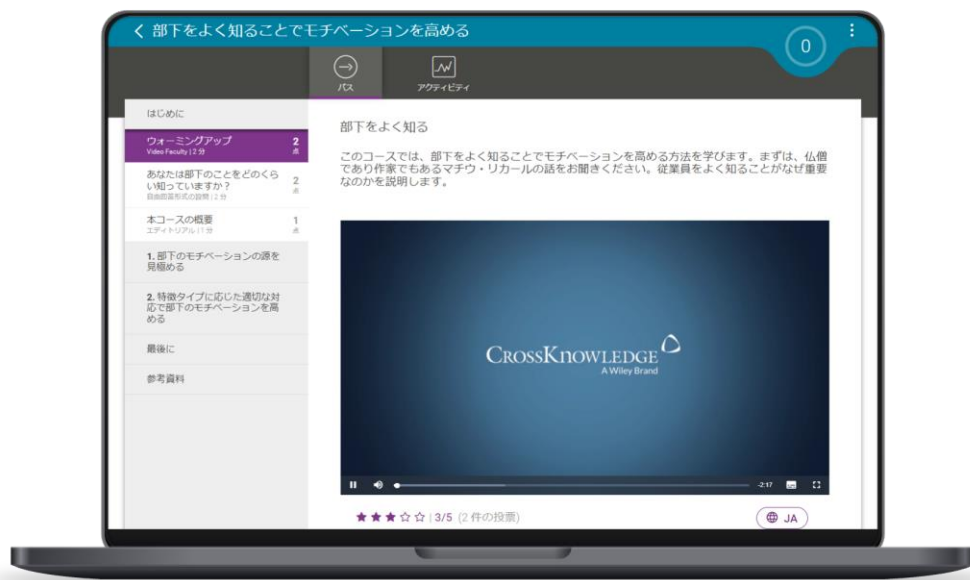
## 対人能力の開発 アサーティブネスで自信を持つ



自信を持ち、主導権を握っているように見える人もいれば、引っ込み思案で人に利用され、自分の要求を伝えたり正当な権利を主張したりすることができない人もいます。

これはなぜでしょうか？自信のある人はどのように行動するのでしょうか？彼らの強さはどこから来るのでしょうか？

このコースでは、アサーティブな行動を取るためのコツをいくつか紹介します。



自由回答式の質問



アンケート

## 特徴1

## 短い学習時間、モバイルに対応

適切な学習ができ、完全にモバイルで実施することが可能で、コース約15分～最大45分のコース設計になっています。

## 特徴2

考えさせることを意識した  
アクティビティ

アンケートや自由回答式の質問に答えることで次の学習に進むことができるなど、インプット学習後に個人で考える時間を設けた設計になっています。それによりただ見るだけのeラーニングではなく、自分事としてとらえることが可能になります。

## 特徴3

自社ならではの  
学習コース作成が可能

標準に入っている96コースのみではなく、自社にあるeラーニングや動画、ファイルなどを学習コースとして利用することが可能となります。



# 会社概要・お問い合わせ



会社名 : 株式会社LDcube

所在地 : 〒101-0029 東京都千代田区神田相生町1番地 秋葉原センタープレイスビル

役員 : 代表取締役社長 新井澄人  
取締役 山元孝之  
監査役 加藤 裕

設立 : 2023年4月3日

株主 : 株式会社ビジネスコンサルタント(100%)

資本金 : 3,000万円

事業内容 : 組織の活性化、人材育成ならびに営業強化のための各プロダクト並びに  
関連サービスの販売・提供

株式会社LDcubeは組織開発や人材開発の分野で60年に渡り支援してきた株式会社ビジネスコンサルタントの子会社として2023年4月に設立されました。

コロナ禍を経てDXが加速する社会において、組織内における学び方も進化しています。

LDcubeは学び(Learning)を発展(Development)させるだけでなく、効果的なデザイン(Design)を行い、かつそこにDXを取り入れ沢山の人たちと学び合う環境を作ることによって学びに奥行きを持たせ、個人と組織の学びを立体的に、学びの総量を増やし、個人と組織のパフォーマンス向上に貢献していきたいと考えています。

本プログラムのサービスリリース直後の特別価格としてご用意しております。

そのためいくつか条件がございます。詳細は条件欄をご覧ください。

対象人数	～100名まで
期間	ID配布より1年間
価格	¥1,000,000- (税抜)
備考	<ul style="list-style-type: none"><li>● 100名未満での利用も同価格になります(個社別プラットフォームでの運用のため)</li><li>● 同時にLMS(学習管理システム)としての機能もご利用いただくことが可能です</li><li>● また、100名を超える場合には別途お見積りをさせていただきます</li></ul>
条件	<ul style="list-style-type: none"><li>● 導入後お客様のお声をインタビューさせていただきます</li><li>● 導入企業としてご紹介、または企業ロゴを活用させていただくケースがございます</li></ul>



## お問い合わせ



〒101-0029 東京都千代田区神田相生町一番地 秋葉原センタープレイスビル 8F  
TEL:03-6260-7571(代)